

■科目基本情報

科目名	医薬品の体系診療・医療記録		科目コード	M104	科目区分	専門
学科・コース	医療情報学科 情報医療秘書コース		学 年	1年	学 期	通年
方 式	講義	必 選	必修	単 位	1	総 時 数
担 当 教 員	赤山 久幸					
教 員 履 歴	九州技術教育専門学校講師（医療科目）					

■授業詳細情報

授 業 概 要	医療において、薬物治療の位置づけは非常に重要なものである。薬は、正しく使えば治療において大きな効果をもたらすものである。薬剤には、それぞれ適応症があり、原則的には決まった疾病にしか使用することができないのである。
達 成 目 標	医療事務職の業務を行うにあたり、その薬剤が適正に使用されているかある程度判断できるようにする。医療機関の経営の健全化という側面からも、薬剤についての知識を身につけるようにする。
使 用 教 材	教科書： 検査・薬理学 医療秘書全国協議会編 副教材： 参考書：
授 業 外 学 習	予習・復習を充実する。

授業計画

項 目	内 容	時数
検査		
1) 検査の基礎知識	1 検体検査と生理機能検査	2
	2 検体の種類	1
2) 一般検査	1 尿検査【尿一般、尿沈渣】	1
	2 糞便検査	1
3) 血液検査	1 抹消血液一般	1
	2 血液像	1
	3 血液凝固検査	1
4) 生化学的検査	4 赤血球沈降速度	1
	1 タンパク成分、非タンパク窒素成分	1
	2 糖質とりの関連物質	1
	3 血液脂肪成分	1
	4 腫瘍マーカー	1
5) 免疫学的検査	1 免疫性疾患・感染症の検査	1
	2 アレルギー検査	1
	3 自己免疫性疾患検査	1
	4 細胞性免疫検査	1
6) 微生物検査	1 直接塗抹検査	1
	2 培養検査	1
	3 薬剤感受性検査	1
7) 病理組織学的検査	1 細胞診	1
	2 生体組織診断（生検）	1
薬理編	1 薬理学の基礎知識	1
	2 末梢神経系作用薬	1
	3 中枢新鋭系作用薬	1
	4 消化器系疾患に用いる薬	1
	5 循環器系疾患委用いる薬	1
	6 代謝系疾患に用いる薬	1
	7 呼吸器系疾患作用薬	1
	8 アレルギー性疾患治療薬	1
評 価 方 法	①期末試験（又は各検定試験への合格による評価）：60%、②出席率：20%、③課題提出：20% ①～③の合計得点を評価（優、良、可、不可）に置き換える	

関 連 科 目	診療報酬請求事務 病院管理
備 考	本授業において身につけた知識は、医療秘書技能検定試験に対応している。よって積極的に検定試験を受験し、合格を目指してほしい。